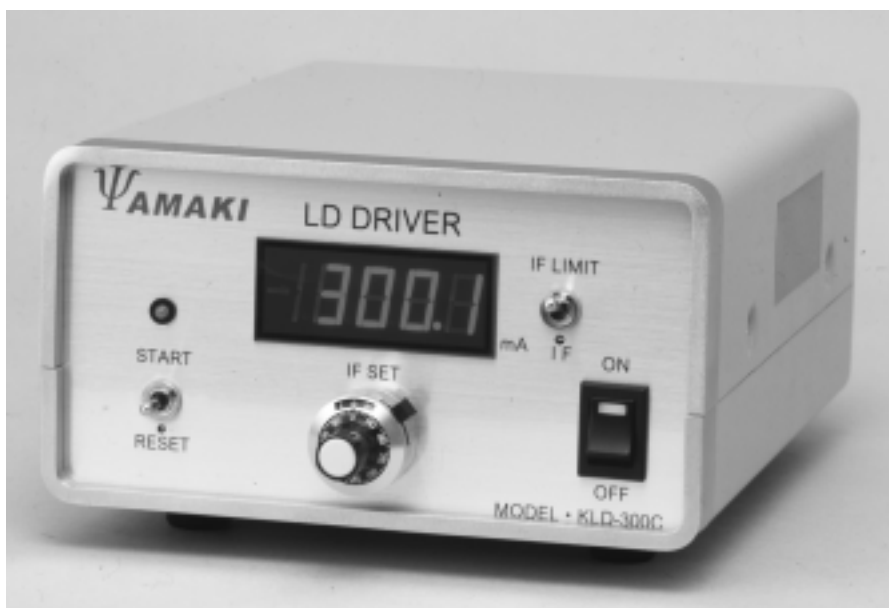


COM形式固定型ドライバー（新製品）

MODEL:KLD-300C



概要

本機は、従来の **KLD-300L** では、選択式であったコモンモードを固定し且つ駆動方式を **ACC** 駆動のみにすることによって、省スペース化、低コスト化を実現した製品です。通常のドライバー同様に、サージ防止回路、スロースタートスローダウン回路、電流リミッター回路、オートカレントコントロール回路、各種モニターより構成されています。その為、今まで、使用されていた弊社製品と同様の手順で使用できますので、ベテランの方は無論の事、初めて半導体レーザーを扱われた方々にも、LDを確実に保護し且つ、安定的に高精度制御を持続、再現性に富んだ DATA を得る事を可能にしています。尚、長期エージング及び光出力安定度などの検査にはLDを温度コントロールする事をお勧めいたします。又、APC 専用ドライバーも標準品としてご用意いたしておりますので、ご思案の際は弊社担当者まで、ご連絡下さい。

仕様

電源筐体

電源	AC100V±10%	50/60Hz0.5A	形状	W150×D200×H80
最大消費電力	5W		重量	3Kg

LD駆動部

駆動電流	300mA	ノイズレベル	-70dB以下 (IF=300mA, 測定)
駆動電圧	10V (MAX)		帯域=DC~2.9GHz)
リミッター電流	0mA~300mA	モニター表示	300.0mA
LD駆動電流出力安定度	ACC±0.05mA		
LD駆動選択可能タイプ			

